



記者発表日	平成30年6月1日
-------	-----------

■同時発表先：合同庁舎記者クラブ
広島県政記者クラブ
中国地方建設記者クラブ

災害対策用機械の操作訓練を実施します。 ～災害時支援協定会社と広範な出動・操作訓練を展開～

中国技術事務所では、災害等が発生した場合の被害拡大防止、早期復旧支援等を目的として、各種災害対策用機械を配備しています。

この度、「分解組立型バックホウ」を実際に稼働させ操作訓練を実施及び「車両移動用建設機械アタッチメント」の車両移動操作訓練を実施しますのでお知らせします。

災害対策用機械の操作は、予め建設会社等と「災害応急活動等に関する協定」を締結し、緊急的な対応に備えており、“より迅速かつ的確に”支援活動が実施できるよう協定締結会社が操作訓練を実施するものです。

- 日 時：平成30年6月7日（木）10:00～14:00
- 場 所：中国技術事務所構内
- 災害対策機械：分解組立型バックホウ
車両移動用建設機械アタッチメント 計2台
- その他：
 - ・ 訓練はすべて公開で実施します。訓練中の撮影も可能です。
 - ・ 取材を希望される場合は、事前に下記問合せ先までご連絡頂きますようお願いいたします。
 - ・ 荒天の場合には、中止する場合があります。

問 合 せ 先



国土交通省 中国地方整備局 中国技術事務所

副所長（機械） しんたく こうすけ
新宅 孝輔

施工調査・技術活用課長 こうで そういちろう
香出 聡一郎【担当】

住 所： 広島県広島市安芸区船越南2丁目8番1号

電 話： 082-822-2340（代表）

URL： <http://www.cgr.mlit.go.jp/ctc/>

分解組立型バックホウ



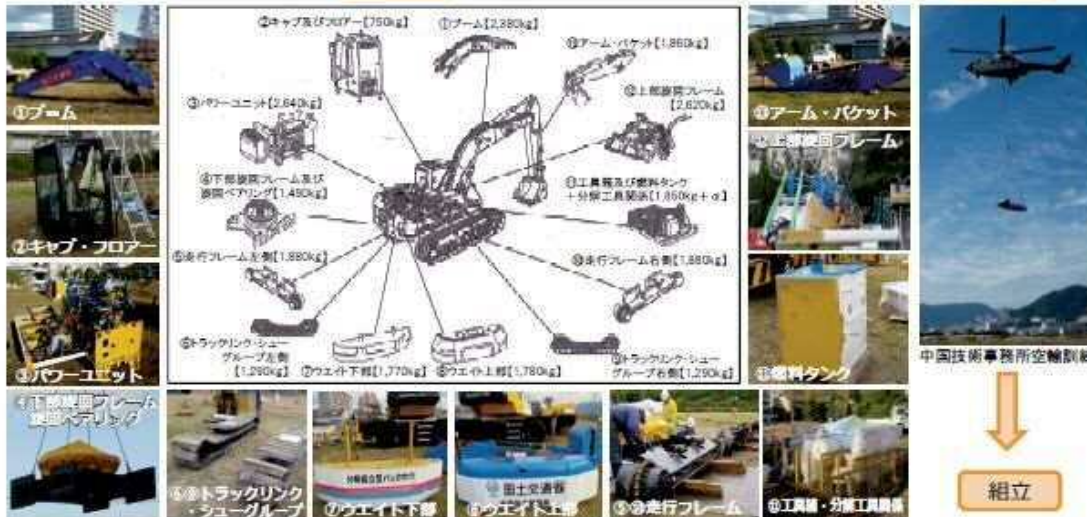
主要諸元 操作時：車両系建設機械運転技能講習修了証

型式	油圧式バックホウ
バケット容量	標準(山積)1.0m ³
クレーン最大吊上能力	2.9t以下
登坂能力(通常)	35度
最大掘削能力	バケット(通常)149KN アーム(通常)149KN
全長(輸送時)	9,595mm
全幅(クローラを含む)	2,980mm
全高(輸送時)	3,195mm
車両総重量	22,810kg
遠隔操作時の連続使用可能時間	8h
車体の分割	13ブロックに分割可能 (1ブロックの重量は2.8t以下) (無線方式)
遠隔操作	特定小電力無線429MHz (操作距離) 150m程度(無線の使用環境による)

特長 ①分解組立が可能な構造となっており、現地への運搬にあたり道路が困難な場合には、分解してヘリコプターで空輸することができます。1ブロック当たりの重量は、ヘリコプターによる空輸を考慮し2,800kg以下になります。

分解

輸送



②遠隔操作機能が装備されており、コントローラーとカメラにより150m程度離れた場所から操作が可能です。また、3次元設計データを入力することにより情報化施工(マシンガイダンス)による施工を行うことができます。



遠隔操作 最大約150m



小型式クローラークレーンの共吊りによる組立作業

H28熊本地震でも活躍！！

遠隔施工状況(無人化施工)
(熊本地震:阿蘇大橋)

